試験装置・計測器

落下試験機　衝撃試験装置　材料評価試験機
輸送包装試験機　加速度計測システム　輸送環境記録計

総合カタログ

神栄テクノロジー株式会社

製品品質から流通まで
信頼と安全を築く技術

当社は、包装設計ならびに製品信頼性試験用の落下試験機や衝撃試験装置、旅客や鉄道の安全輸送をバックアップする計測機器において、日本で唯一の専門メーカとして1946年に創立した吉田精機株式会社の事業を継承し、社名を神栄テクノロジー株式会社として事業展開をしております。

さまざまな携帯機器の普及、ネットショッピングによる宅配の機会拡大、流通形態の多様化など、製品や包装貨物が落下や衝撃を受けるリスクが増える中、当社では製品設計や包装設計に関わる試験装置、輸送環境調査や解析を行う計測機器、さらには各種セミナーやコンサルティングなど、落下・衝撃に対する信頼性の向上を実現するためのトータルサポートを提供しています。

そして、もうひとつ、鉄道分野では安全性の確保に当社の計測機器は無くてはならないとても重要な位置づけにあります。

これまでの約70年間に積み重ねてきた実績やノウハウ、さらには新しい画期的な理論に基づき開発される技術、製品、サービスにより、製品、包装設計、輸送、流通における「信頼」と「安全」を築いていくことで、これからも豊かな社会づくりへ貢献してまいります。

今後ともより一層のご愛顧を賜わりますよう、よろしくお願い申し上げます。

会社概要

社　　名	神栄テクノロジー株式会社
（英文社名）	SHINYEI TECHONOLOGY CO.,LTD.
本　　社	〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町6丁目5番2 TEL. 078-304-6790 (代表)　FAX. 078-304-1225
つくば事業所	〒300-2657 茨城県つくば市香取台B47街区11画地 TEL. 029-848-3570 (代表)　FAX. 029-848-3572
福 岡 工 場	〒871-0923 福岡県築上郡上毛町下唐原1082番地6 TEL. 0979-84-8011　FAX. 0979-84-8077
設　　立	1985年9月
資 本 金	4億円（神栄株式会社全額出資）
代　　表	代表取締役社長　小山　文也
取 引 銀 行	三井住友銀行、みずほ銀行、常陽銀行

INDEX

モバイル機器用落下試験機

DT202 シリーズ <P.3>
DT205 シリーズ <P.4>
DT202,DT205　オプション <P.5>
RDT シリーズ <P.6>

包装貨物用落下試験機

DTS シリーズ <P.7>
DT-20e シリーズ <P.9>
DT-300 シリーズ <P.10>
EMH シリーズ <P.10>

衝撃試験装置

PDST シリーズ <P.11>
HDST シリーズ <P.13>
ASQ シリーズ <P.14>
MDST シリーズ <P.15>
SDST シリーズ <P.16>
衝撃試験装置オプション <P.17>
PST-300 <P.18>
CDS シリーズ <P.18>

材料評価試験機

ACST シリーズ <P.19>
IST シリーズ <P.20>
CT シリーズ <P.21>
UT シリーズ <P.22>

輸送包装試験機

BF-50シリーズ <P.23>

加速度計測システム

Shock Manager <P.24>

輸送環境記録計

G-TAG シリーズ <P.25>
DER-PRO <P.27>

サービス全般

輸送調査受託サービス <P.28>
修理・校正 <P.29>
試験スペース貸出 <P.30>

モバイル機器用落下試験機 DT-202 シリーズ

Drop Tester for Mobile Products
DT-202, 202TB

軽量用落下試験機　DT-202　はモバイル機器（携帯電話、スマートフォン、デジタルカメラなど）・電子部品などを任意の方向に固定し、そのままの状態を保持して落下し、衝突直前に切り離します。

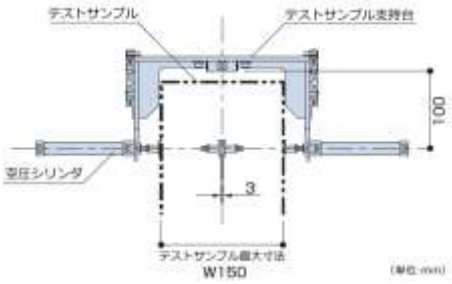
特長

・高精度落下モデル
　供試品保持落下方式により、衝突直前まで設定した姿勢のまま供試品を自由落下することで高精度な落下試験を実現
・最大2kgまでの供試品に対して試験可能
・供試品の固定・切り離しは、空圧シリンダにより実施
・落下高さの設定は、スケール上の目盛りにて簡単設定
・停電時でも供試品の固定解除・落下動作はしない安全設計
・操作パネルはオプションでリモートコントローラに変更可

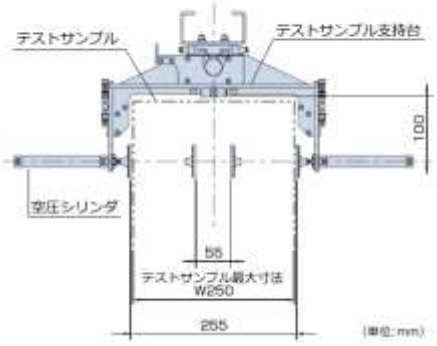
適合規格

・JIS C 60068-2-31
・IEC 60068-2-31

DT-202 支持部詳細図



DT-202TB 支持部詳細図



仕様

型式	DT-202	DT-202TB
供試品最大質量（kg）	2	
落下高さ範囲（mm）	250～2000	
落下高さ設定	スケールと設定指針による	
供試品支持台の落下動作	永電磁ホルダによる	
供試品の固定、落下動作	空圧ペンシリンダによる	
試験機据付寸法（mm）	W600 x D500	
本体寸法（mm）	W600 x D500 x H2382	W600 x D616 x H2382
本体質量（kg）	約80	
供給空気圧	0.49MPa 以上、1.2 dm^3（6回/min.作動時）以上	0.49MPa 以上、4.3L/min.（10回/min時）以上
電源	AC100～240V、単相、5A	
使用環境温度設定（℃）	5～35	

モバイル機器用落下試験機　DT-205 シリーズ

Drop Tester for Mobile Products
DT-205, DT-205H

軽量用落下試験機 DT-205 はモバイル機器（タブレットPC、ノートPCなど）および大型部品などを任意の方向に固定し、そのままの状態を保持して落下し衝突直前に切り離します。

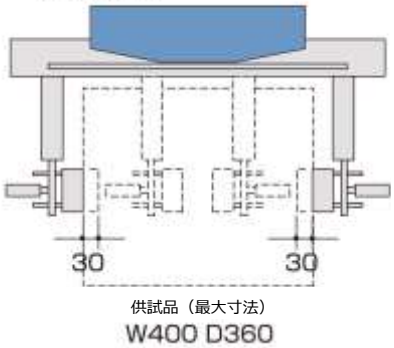
特長

・高精度落下モデル
　供試品固定落下方式により、衝突直前まで設定した姿勢のまま供試品を自由落下することで高精度な落下試験を実現
・最大5kgまでの供試品に対して試験可能
・供試品の固定・切り離しは空圧シリンダにより実施
・落下高さの設定は、スケール上の目盛りにて簡単設定
・停電時でも供試品の固定解除・落下動作はしない安全設計
・リモートコントローラにて操作

適合規格

・JIS C 60068-2-31
・IEC 60068-2-31

DT-205/DT-205H 支持部詳細図

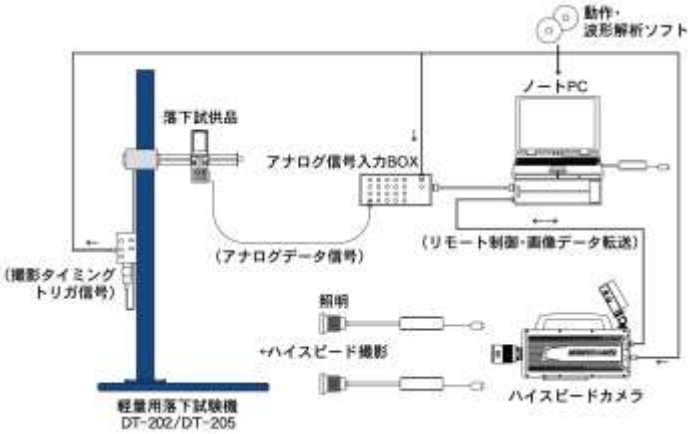


仕様

型式	DT-205	DT-205H	DT-205M	DT-205MH
供試品最大質量（kg）	5			
落下高さ範囲（mm）	500～1500 250～1500	500～2000 250～2000	500～1500 250～1500	500～2000 250～2000
落下高さ設定	スケールと設定指針による			
供試品支持台の落下動作	永電磁ホルダによる			
供試品の固定、落下動作	空圧ペンシリンダによる			
供試品指示部の昇降	チェーンブロック		モーター	
本体寸法（mm）	W700 ×D600 × H2500	W900 × D800 × H3000	W700 ×D600 × H2500	W900 × D800 × H3000
本体質量（kg）	約180	約280	約400kg	約500kg
電源	AC100V、単相、5A		AC200V、3相、5A	
供給空気圧（MPa）	0.69 以上			
使用環境温度設定（℃）	5～35（JIS試験場所標準温度状態4級）			

DT-202, DT-205 オプション

高速度カメラ解析システム



高速度カメラとの解析システムを構築すれば、衝撃をビジュアル化できます。

○ペットボトル

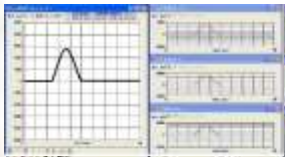
○家庭用洗剤（ソフトパッケージ）

○携帯電話（折り畳み式）

ショックマネージャ　SM-500

SM-500は、衝撃試験時の加速度計測を行うための専用計測器で最大10chの加速度ピックアップ*を接続できます。専用ソフトウェアにより、PC上でリアルタイムに衝撃波形を確認します。さらにSRS解析、フィルタリングなど衝撃解析に有効な機能を備えています。

・簡易操作性
・加速度データ解析機能



*接続可能な加速度センサは圧電型、アンプ内蔵圧電型で、5chモデル、10chモデルの2モデルから選択できます。

安全対策

落下試験装置は、高精度に実施できるだけでなく安全性も備えています。

・安全柵（防音対策）
衝撃時の騒音や事故を防ぐため、装置を覆う安全柵を設置することができます。

・表示灯
表示灯により、落下待機状態や落下動作を試験機周辺に知らせることで、安全に試験を行います。

・安全マットスイッチ
マットスイッチの上に人や物が乗っている時は、各種動作を無効にすることで、事故を未然に防ぎます。

・光電センサ
試験装置の運転中に人や物を検出すると、光路の遮断（遮光）により落下動作を無効にし、事故を未然に防ぎます。

*その他の試験機でも利用できます。

安全柵（参考）

回転ドラム式落下試験機　RDT シリーズ

Rotating Drum Tester
RDT-1000

回転ドラム試験機　RDT-1000　は携帯電話・リモートコントローラなどの電気製品および電子部品の連続落下試験機です。
携帯電話などの小型軽量の製品・コネクタ・リモートコントローラなどを繰り返し落下させて、その影響を調べる目的に使用します。

特長

・回転速度/回転回数を任意設定可
・落下高さの異なる2本のドラムを設置
・防護ケース収納（安全性向上）
・簡易メンテナンス性
・簡易操作性

適合規格

・JIS C 60068-2-31
・IEC 60068-2-31

仕様

型式	**RDT-1000**
供試品最大質量（kg）	5
落下高さ（mm）	500 / 1000
落下頻度（回/分）	5～20
連続設定回数（回）	1～9999
本体寸法（mm）	W1400 x D1600 x H1640
制御装置（mm）	W520 x D400 x H550
電源	AC200V、3相、2kw

＊カスタム対応も承ります。詳しくは当社までお問い合わせください。

包装貨物落下試験機

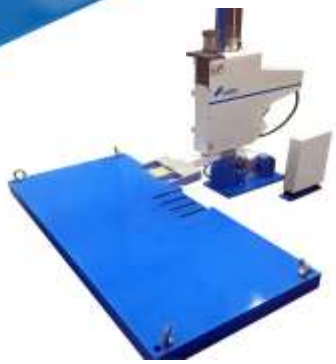
DTS シリーズ

Drop Tester for Packages
DTS-50, DTS-80

包装貨物落下試験機 DTSシリーズ はエア駆動シリンダとバネによる落下機構を採用しています。
空圧シリンダにより供試品テーブルを垂直方向に高速落下させた後、強力なバネの張力から回転運動に変換し、供試品を自然落下させます。この方法により、供試品の落下姿勢が格段に向上しました。さらに空圧シリンダによる供試品テーブルの試験位置セットが、高速テストサイクルを実現しました。

DTS-50

稜角治具（オプション）



低落下高さベース（オプション）

特長

・高精度な落下姿勢
・最低落下高さ200mm
（オプション治具使用時落下高さ100mm可能）
・最大落下高さ1.8m （DTS-80のみ）
・テストサイクル向上（当社比）
・稜角落下試験可能
・コントローラによる簡易操作
・騒音対応（75dB、1m地点での騒音計測）

適合規格

・JIS Z 0202
・JIS C 60068-2-31

オプション

・稜角落下用治具
・低落下高さ専用ベース
・安全装置（安全策、マットスイッチ、光電センサ）
・加速度計測システム　ショックマネージャ SM-500

仕様

型式	DTS-50	DTS-80	DTS-120
供試品最大質量（kg）	50	80	120
供試品最大寸法（mm）	W900 × D510 × H900	W900 × D575 × H900	W1000 × D800 × H900
設定落下高さ範囲（mm）※	200～1200	200～1800	
落下動作	高速垂直・回転運動		
本体質量（kg）	300	420	800
本体寸法（mm）	W920 × D1480 × H1975	W1000 × D1750 × H2583	W1300 × D2000 × H2600
電源	AC200V、3相、5A		AC200V、3相、10A
供給空気圧（MPa）	0.6 以上	0.7 以上	

※ 標準仕様による（最大落下高さはカスタム対応可能）

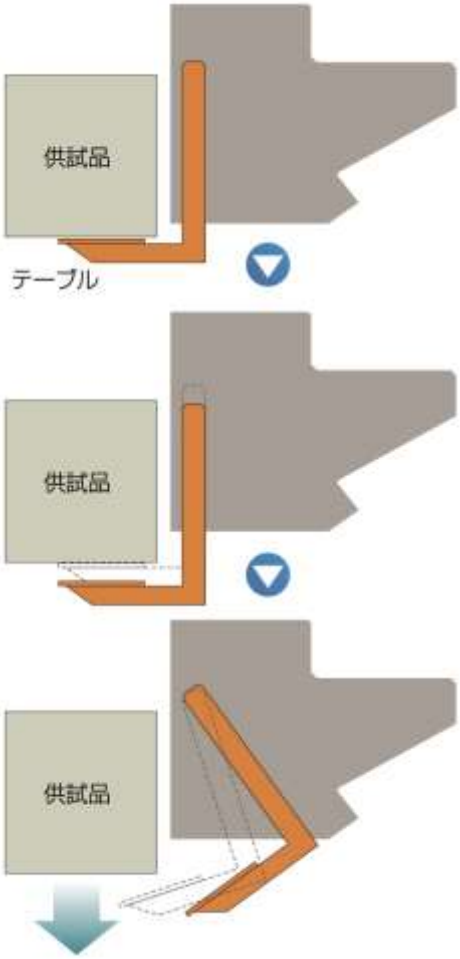
落下方向

面落下試験

稜落下試験（専用治具使用）

角落下試験（専用治具使用）

DTS シリーズの落下動作



包装貨物をテーブル上に保持
（角稜落下時は専用治具を利用）

落下動作直後、空圧シリンダにより、テーブルが垂直下方向に高速移動

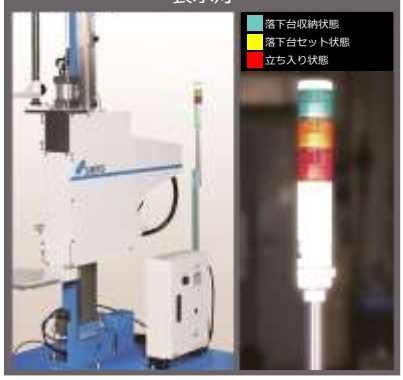
その後、回転運動に切り替わることで、供試品を自由落下させる。

このような機構により供試品を安定して落下させることで、再現性の高い落下試験を実現。

オプション

落下高さ100mmベース

表示灯



包装貨物落下試験機 DT-20e

Drop Tester for Packages
DT-20e

DT-20eは最大貨物質量20kgまでの小型包装貨物の落下試験に特化しており、包装貨物試験に必要な条件（落下高さ30～100cm）を実現するコンパクトサイズの落下試験機です。

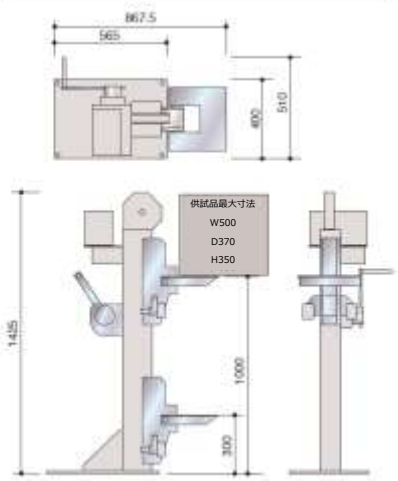
特長

・小型包装貨物（最大20kg以下）に特化
・コンパクト/静音設計
・簡単操作
・高試験サイクル
・CEマーク適合

適合規格

・JIS Z 0202
・JIS C 60068-2-31

寸法



（単位：mm）

仕様

型式	**DT-20e**
供試品最大質量（kg）	20
供試品最大寸法（mm）	W500 x D370 x H350
設定落下高さ範囲（mm）※	300～1000
落下動作	高速回転運動
本体質量（kg）	100
本体寸法（mm）	W565 x D400 x H1425
電源	AC100～240V、50/60Hz、5A
供給空気圧（MPa）	0.7 以上

※ 落下高さ設定は、手巻きウィンチ（ブレーキ付）による

包装貨物落下試験機

DT-300 シリーズ

Drop Tester for Packages
DT-300

DT-300シリーズは最大300kgまでの大型重量包装貨物の面落下試験が実施できます。動作は自動制御で、包装貨物を任意の落下高さから垂直に自由落下させます。

特長

・最大300kgの大型重量貨物に特化した試験機構造
・落下テーブルが衝突面に格納する機構のため
　重量貨物に必要な低い位置からの落下試験が可能
・試験動作はすべて自動制御により、容易に試験が実施可能
・リバウンド停止機構付属
・安全対策オプションも充実

適合規格

・JIS Z 0200
・JIS Z 0202
・ISO 2248

仕様

型式	**DT-300**
供試品最大寸法（mm）	W1600 x D1200 x H1500
供試品最大質量（kg）	300
落下高さ範囲（mm）	50～1000
落下姿勢	制御装置によりデジタル設定
試験高さ設定	制御装置によりデジタル設定
供試品テーブルのブレーキ	ショックアブソーバと空圧ブレーキ
本体寸法（mm）	W1700 x D1800 x H2600
本体質量（kg）	約3600
電源	AC200V、3相、7A
供給空気圧（MPa）	0.7 以上

落下試験用電磁フック

EMH シリーズ

Releasing Hook for Drop Test
EMH-500, EMH-3000

落下試験用電磁フック EMH-500 は、質量の大きな包装貨物・パレット積貨物などの落下試験が安全に実施できます。

特長

・最大貨物質量に対応※
　EMH-500モデル：最大500kg
　EMH-3000モデル：最大3000kg
・切り離しフック機構の落下試験
・安全性に配慮した設計（試験時ブザー、停電対応）
・スイッチ1つで動作する簡単設計
・ロープ・ベルトなど、ほとんどの吊り具が使用可能

適合規格

・JIS Z 0200
・JIS Z 0202

仕様

型式	**EMH-500**	**EMH-3000**
供試品質量範囲（kg）	1～500	50～3000
本体質量（kg）	約12	約40
スイッチボックスケーブル長（m）	5	
パワーボックスケーブル長（m）	7	
電源ケーブル長（m）	3	
電源	AC200V、単相、1.5KVA	AC200V、単相、3KVA

※電磁フックを吊るためのクレーンなどの機材はユーザ様でのご用意が必要です。

衝撃試験機

PDST シリーズ

Pull-down Drop Shock Testing System

PDST-230M, 230S

強制落下型衝撃試験装置PDSTシリーズは、衝撃台をバネで強制落下させる機構（プルダウン方式）を採用し、コンパクトサイズながら高いパフォーマンスを有した衝撃試験装置です。

機能

- プルダウン式衝撃試験装置
  プルダウン方式により最大15m/sの衝撃パルスを発生可能
- コンパクトサイズ
  従来の自由落下型衝撃試験機と比較し約半分の体積
- 高加速度発生
  高加速度発生装置（オプション）により、最大300000m/s^{2}の衝撃パルスが発生可能
- 2モデルから選択
  単一緩衝モデル、緩衝可変機構搭載モデル
- 安全カバー標準装備
- 防振ベース機構で周囲への影響小

アプリケーション

パソコン部品や携帯電話等の小型軽量の耐衝撃試験

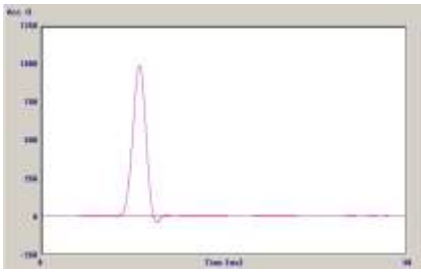
仕様

Model	**PDST-230M**	**PDST-230S**
衝撃台サイズ (mm)	236 x 236	
供試品最大質量(kg)	20	
衝撃範囲 (m/s^2)	490～7840（50～800G）	1470～22540（150～2300G）
オプション衝撃範囲 (m/s^2)	98000 (10000G)～294000 (30000G) 作用時間 0.07～0.2ms *HGP150使用時	
作用時間範囲 (ms)	2.5～20（緩衝可変機構 ）	0.5 / 1 / 3 （単一緩衝体） ※3種のうち1種を選択
速度変化範囲 (m/s)	最大15	
衝撃波形	正弦半波	
試験装置サイズ (mm)	W850 x D800 x H1800	
試験装置質量 (kg)	1500	
供給電源	AC100～240V、50/60Hz、単相	
供給空圧	0.8MPa & 350dm^3 以上	
適合規格	JIS C60068-2-27、JEITA（ET-7409/106）、JEDEC（JESD22-B111）、MIL-STD-810	
オプション	追加緩衝体、ショックマネージャSM-500、加速度ピックアップ 高加速度発生装置HGP-150、エアコンプレッサ、安全装置	

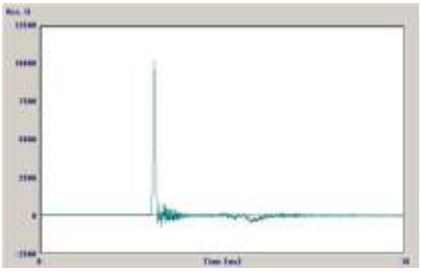
PDST特長

高精度衝撃パルス

PDSTシリーズで発生する衝撃パルスはノイズが少なく、高い再現性があります。さらに高加速度発生装置HGP-150を併用することで最大300000m/s^2（約30000G）の衝撃試験を実現します。



9800m/s^2 (1000G)@2.5ms

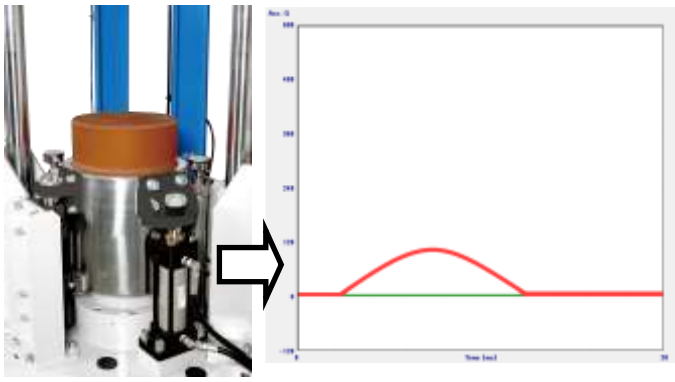


98000m/s^2(10000G)@0.2ms

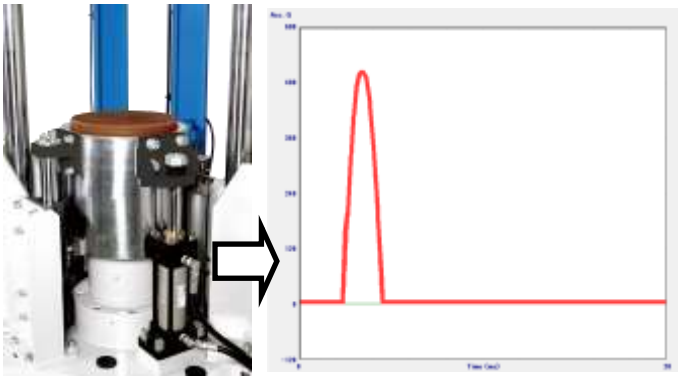
高加速度発生装置HGP-150

緩衝可変機構の搭載

緩衝可変機構とは、1つの緩衝体で複数の作用時間の衝撃パルスを発生させることができる当社の独自技術です。
衝撃試験機では、衝撃パルスの作用時間を変更するとき、緩衝体と呼ばれる専用ゴムを交換する必要がありました。これには時間と労力がかかることから、衝撃試験条件変更時には余分な時間とコストが発生していました。
この課題を解決するために、緩衝リング高さを変更するだけで、衝撃パルスの作用時間を任意に変更できる、緩衝可変機構を開発しました。この技術は、すでに衝撃試験機ASQシリーズとMDSTシリーズに採用され、これまで多くのユーザに利用されています。
PDSTシリーズも本機構を搭載することにより、作用時間変更のための緩衝体変更作業時間が大幅に削減され、効率的に衝撃試験が実施できます。



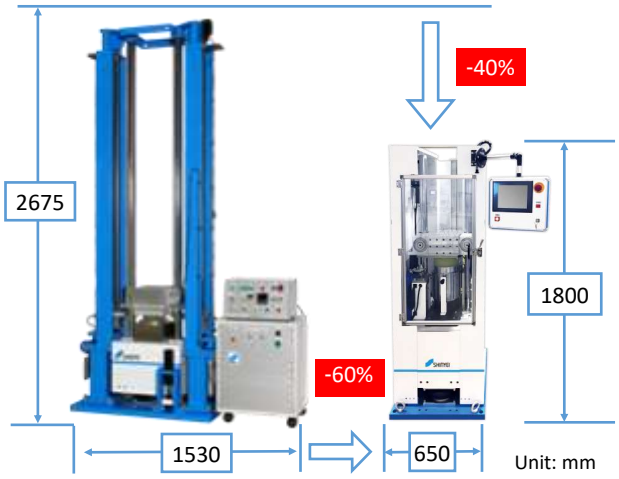
緩衝体と発生衝撃パルスの関係（低加速度- 長作用時間）



緩衝体と発生衝撃パルスの関係（高加速度- 短作用時間）

小型サイズ

プルダウン方式による衝撃発生システムの採用により、試験機サイズの小型化に成功しました。
従来の衝撃試験機と比較し、試験機の体積はおよそ半分となり、これまで設置が困難であった狭い箇所でも利用することが可能となりました。



従来衝撃試験機　　PDST-230

衝撃試験装置

HDST シリーズ

High-speed Drop Shock Testing system
HDST-150, 230, 230HS, 300

衝撃試験装置 HDSTシリーズ はパソコン部品や携帯電話などの小型軽量の製品に高加速度衝撃を加えて製品の耐衝撃性を試験する装置です。

HDST-230

特長

・高加速度発生モデル　最大294000m/s²（30000G）※
・剛性の高い衝撃台によって高い再現性を実現
・簡単操作/長期安定性
・衝撃台の再衝突防止機構
・周囲に影響与えない防振ベース機構付

※高加速度発生装置 HGP 使用時（オプション）

適合規格

・JEDEC（JESD22-B111）
・JEITA（ET-7409/106）
・MIL-STD-810F
・JIS C 60068-2-27
・IEC 60068-2-27-87

仕様

型式	HDST-150	HDST-230	HDST-230HS	HDST-300
衝撃台サイズ（mm）	150 x 160	230 x 230	230 x 230	300 x 300
供試品最大質量（kg）	1	10	5	20
衝撃波形	正弦半波			
衝撃加速度範囲（m/s^2）	14700（1500G）	29400（3000G）	49000（5000G）	29400（3000G）
衝撃作用時間範囲（m/s）	0.5 / 1.0	0.5 / 1.0 / 2.0		
防振ベース	空気バネ および 油圧ダンパ装置			
再衝突防止機構	空圧ー油圧型装備			
制御方式	単発ー自動繰り返し試験			
本体寸法（W x D x Hmm）	1000 x 800 x 2330	1000 x 600 x 2675	1000 x 600 x 3970	1100 x 640 x 2700
本体質量（kg）	600	1200	1400	1500
制御装置寸法（W x D x Hmm）	530 x 400 x 950			
電源	AC200V、10A			

＊カスタム対応も承ります。詳しくは当社までお問い合わせください。

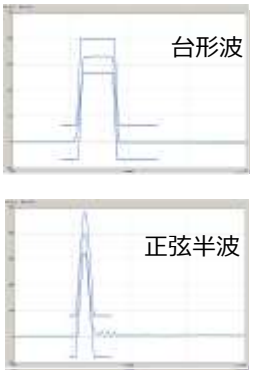
衝撃試験装置

ASQ シリーズ

Automatic Square Drop Shock Testing System
ASQ-500, 700, 900, 1100, 1500

ASQシリーズは、複数条件の正弦半波と台形波衝撃パルスを発生させることができるハイパフォーマンスモデルです。
1つの緩衝体で複数の作用時間が発生可能な「緩衝可変機構」を備えており、損傷境界曲線（JISZ0119）を作成することもできます。
供試品の大きさ・質量に応じて、様々な衝撃台サイズが選択できます。

ASQ-1500



許容ゾーンによる表示

特長

- 正弦半波、台形波が発生可能
- 緩衝可変機構により幅広い試験条件に対応
- 全自動制御による簡易操作
- 専用衝撃計測器による複数チャンネルの衝撃計測
- 衝撃台の再衝突防止機構
- 防振ベース機構による防振効果

仕様

型式	ASQ-500	ASQ-700	ASQ-900	ASQ-1100	ASQ-1500
落下高さ（mm）※2	1500				
衝撃台サイズ（W x Dmm）	500 x 500	700 x 700	920 x 920	1150 x 1150	1500 x 1500
供試品最大質量（kg）	75	100	200	300	500
衝撃波形	正弦半波 および 台形波				
最大衝撃加速度　正弦半波（m/s^2）	6000（600G）※1	5880（600G）※1	5880（600G）	4900（500G）	4900（500G）
最大衝撃加速度　台形波（m/s^2）	1500（150G）				1500（110G）
最大速度変化　正弦半波（m/s）	7.6 ※1	8.4 ※1	7.5	5.94	5.0
最大速度変化　台形波（m/s）	7.3	8.0	7.0	8.0	8.0
衝撃作用時間範囲　正弦半波（ms）	4～25 ※1		2.5 / 6 / 11 / 20		
衝撃作用時間範囲　台形波（ms）	6～60		6～55	6～60	
本体寸法（W x D x Hmm）※2	1300 x 700 x 2950	1600 x 900 x 3180	1800 x 1150 x 3240	2200 x 1300 x 3300	2500 x 1800 x 3300
本体質量（kg）※2	1800	4170	5800	9000	15000
防振ベース	空気バネ および 油圧ダンパ装備				
再衝突防止機構	空圧ー油圧・摩擦ブレーキ方式				
制御装置	a.動作制御部（昇降、切り離し、自動繰り返し）　b.自動設定部（マイクロコンピュータによる） c.加速度、計測表示部　d.保安警報部、電源部、コンプレッサ等				
制御装置寸法（mm）	W575 x D750 x H820　※2				
電源	AC200V、3相、20A				
適合規格	JIS C 60068-2-27、JIS Z 0119-94、JIS Z 0202-94 IEC 60068-2-27、MIL-STD-810E-89、516.3				

※1 緩衝可変装置による　　※2 標準仕様による

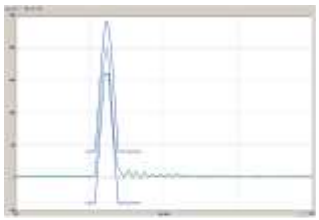
＊カスタム対応も承ります。詳しくは当社までお問い合わせください。

衝撃試験装置

MDST シリーズ

Multi-Drop Shock Testing System
MDST-300, 500, 700, 900, 1100, 1500, 2000

MDSTシリーズは、複数条件の正弦半波衝撃パルスを発生させることができるスタンダードモデルです。
1つの緩衝体で複数の作用時間が発生可能な「緩衝可変機構」を備えています。また供試品の大きさ・質量に応じて、様々な衝撃台サイズが選択できます。



許容ゾーンによる表示

MDST-500

特長

・緩衝可変機構により幅広い試験条件に対応
・自動制御による簡易操作
・専用衝撃計測器による複数チャンネルの衝撃計測
・衝撃台の再衝突防止機構
・防振ベース機構による防振効果

適合規格

・JIS C 60068-2-27
・JIS Z 0202
・IEC 60068-2-27
・MIL-STD-810F
・JIS E 3015

仕様

型式	MDST-300	MDST-500	MDST-700	MDST-900	MDST-1100	MDST-1500	MDST-2000
衝撃台サイズ（W x Dmm）	300 x 300	500 x 500	700 x 700	920 x 920	1150 x 1150	1500 x 1500	2000 x 2000
供試品最大質量（kg）	50	80	100	200	350	500	
衝撃波形	正弦半波						
衝撃加速度範囲（m/s²）	100～3000（10～300G）				100～2700（10～270G）		100～2000（10～200G）
衝撃作用時間範囲（ms）	4～25						
本体寸法（W x D x Hmm）	1100 x 640 x 2400	1300 x 700 x 2500	1600 x 900 x 2950	1800 x 1150 x 3300	2200 x 1300 x 3100	2500 x 1650 x 4055	3000 x 2300 x 3690
本体質量（kg）	1000	2600	4200	5200	9000	19100	32000
制御装置寸法（mm）	W600 x D500 x H950						
電源	AC200V、3相、10A		AC200V、3相、20A		AC200V、3相、30A		AC200V、3相、40A

＊カスタム対応も承ります。詳しくは当社までお問い合わせください。

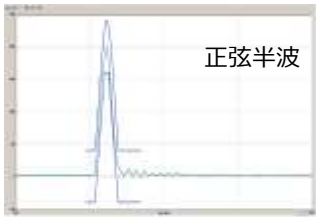
衝撃試験装置

SDST シリーズ

Single Drop Shock Testing System
SDST-300, 500, 700, 900, 1100, 1500

SDSTシリーズは、作用時間固定の正弦半波衝撃パルスを発生させることができるシンプルモデルです。
緩衝体を変更することで、指定作用時間の正弦半波衝撃パルスを発生させます。また供試品の大きさ・質量に応じて、様々な衝撃台サイズが選択できます。

SDST-1500



許容ゾーンによる表示

特長

・単一緩衝体による作用時間固定の衝撃パルス
・自動制御による簡易操作
・専用衝撃計測器による複数チャンネルの衝撃計測
・衝撃台の再衝突防止機構
・防振ベース機構による防振効果

適合規格

・JIS C 60068-2-27
・JIS Z 0202
・IEC 60068-2-27
・MIL-STD-810F
・JIS E 3015

仕様

型式	SDST-300	SDST-500	SDST-700	SDST-900	SDST-1100	SDST-1500
衝撃台サイズ（W x Dmm）	300 x 300	500 x 500	700 x 700	920 x 920	1150 x 1150	1500 x 1500
供試品最大質量（kg）	50	80	100	200	300	500
衝撃波形	正弦半波					
衝撃加速度範囲（m/s²）	100～3000（10～300G）					
衝撃作用時間範囲（ms）	3 / 6 / 11 / 20					
本体寸法（W x D x Hmm）	1100 x 640 x 2300	1300 x 700 x 2400	1600 x 900 x 2900	1800 x 1150 x 3200	2200 x 1300 x 3300	2500 x 1800 x 4100
本体質量（kg）	900	2500	4000	5000	9000	12000
制御装置寸法（W x D x Hmm）	520 x 400 x 950					
電源	AC200V、3相、10A		AC200V、3相、15A		AC200V、3相、20A	

＊カスタム対応も承ります。詳しくは当社までお問い合わせください。

衝撃試験装置オプション

衝撃試験機カスタマイズオプション

自動緩衝可変装置（対応機種：ASQ/MDST）
緩衝可変機構とは、緩衝体（衝突面のゴム）の露出高さを調整するシステムで、複数の作用時間を発生させることができます。手動作業での調整が通常ですが、作業効率化のため、自動調整タイプがオプションで選択できます。

自動緩衝可変装置

低加速度発生システム（対応機種：ASQ / MDST /SDST）
低加速度の衝撃パルスを発生させるためのシステムを追加工することができます。これは、空圧シリンダを用いて衝撃台の落下速度を低減させることで、低い衝撃値を発生させます。

高速昇降機能（対応機種：ASQ / MDST /SDST）
試験サイクルの高速化のため、衝撃台の昇降機能を吊り下げ型にカスタマイズできます。これにより、試験サイクルは約2倍に向上します。

テーブルサイズカスタム（対応機種：全機種）
試験サンプルの大きさにより、衝撃台のサイズを任意のサイズに設計できます。これまでの最大サイズとして、2000x2000mmの実績があります。

包装落下試験用緩衝体（対応機種：ASQ / MDST /SDST）
衝撃試験機による包装貨物落下試験を実施する専用緩衝体（作用時間3ms）をオプションで提供します。JISZ0200やASTM D5487に準拠した試験を可能とします。

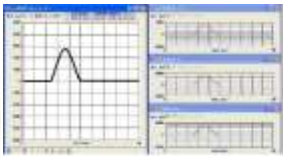
高加速度発生装置 HGPシリーズ（対応機種：全機種）
HGPシリーズは、より高い衝撃パルスを発生させることができるオプションテーブルで、2つのモデルから選択できます。HGP-20は最大5,000G-0.2ms、HGP-150は最大30,000G-0.07msの衝撃パルスを発生できます。

HGP-150使用状況

HGP-150

加速度計測機器
ショックマネージャ　SM-500

SM-500は、衝撃試験時の加速度計測を行うための専用計測器で最大10chの加速度ピックアップ*を接続できます。専用ソフトウェアにより、PC上でリアルタイムに衝撃波形を確認します。さらにSRS解析、フィルタリングなど衝撃解析に有効な機能を備えています。



・簡易操作性
・加速度データ解析機能

*接続可能な加速度センサは圧電型、アンプ内蔵型で、5chモデル、10chモデルの2モデルから選択できます。

安全対策

衝撃試験は、高精度に実施できるだけでなく安全性も備えています。

・安全柵（防音対策）
衝撃時の騒音や事故を防ぐため、装置を覆う安全柵を設置することができます 。

・表示灯
表示灯により、落下待機状態や落下動作を試験機周辺に知らせることで、安全に試験を行います。

・安全マットスイッチ
マットスイッチの上に人や物が乗っている時は、 各種動作を無効にすることで、事故を未然に防ぎます。

・光電センサ
試験装置の運転中に人や物を検出すると、光路の遮断（遮光）により落下動作を無効にし、事故を未然に防ぎます。

*その他の試験機でも利用できます。

安全柵（参考）

振子式衝撃試験装置

Pendulum Shock Testing Machine
PST-300

PST-300

PST-300は振り子式衝撃発生機構を採用し、テーブル上で衝撃試験を行うことができる小型サイズの衝撃試験装置です。
最大50000m/s^{2}の高加速度を発生させ、再現性が高いという特徴があります。各電子部品、センサ類、IC等のマイクロエレクトロデバイスの衝撃試験に適しています。

特長

・広範囲の衝撃加速度試験： 50～50000m/s²（5～5000G）
・コンパクトモデル（卓上設置型）
・振子機構による高い再現性
・連続衝撃試験に対応（最大9999回）
・再衝突防止機構
・簡易操作性

適合規格

・JIS C 60068-2-27
・IEC 60068-2-27

仕様

型式	PST-300
衝撃台サイズ（mmφ）	100
供試品最大質量（g）	800
衝撃波形	正弦半波
衝撃加速度範囲（m/s²）	50～50000（5～5000G）
衝撃作用時間範囲（ms）	0.2 / 0.5 / 1 / 6 / 11
連続設定回数（回）	1 ~ 9999
試験サイクル（秒/回）	最大15
本体寸法（mm）	W620 x D360 x H675
本体質量（kg）	100
電源	AC100V、1A

連続衝撃試験装置

Continuous Shock Testing System (Bump Testing Machine)
CDS-50, 100

CDS シリーズ

CDSシリーズは、正弦半波衝撃パルスを連続的に発生させることに特化した衝撃試験装置です。
主に自動車部品、ランプ、ミラー、オーディオ機器などのバンプ試験に用いられます。

特長

・連続衝撃試験に特化したモデル（最大99999回）
・高い再現性
・長期間使用可能な設計
・簡易操作性
・単一緩衝体による衝撃パルス発生

適合規格

・JIS C 60068-2-27
・IEC 60068-2-27

仕様

型式	CDS-50	CDS-100
衝撃台サイズ（mm）	500 x 500	1000 x 1000
供試品最大質量（kg）	50	100
衝撃波形	正弦半波	
衝撃加速度範囲（m/s²）	60～1000（6～100G）	
衝撃繰返速度（回/s）	1～3	1～2
衝撃作用時間範囲（ms）	2 / 6 / 16	
連続設定回数	1～99999（プリセットカウンタによる）	
本体寸法（mm）	W1020 x D900 x H900	W1700 x D1200 x H1080
本体質量（kg）	750	2800
電源	AC200V、3相、600W	AC200V、3相、2.5kW

緩衝材料評価試験機　ACST シリーズ

Dynamic Compression Tester for Cushioning Materials
ACST-200

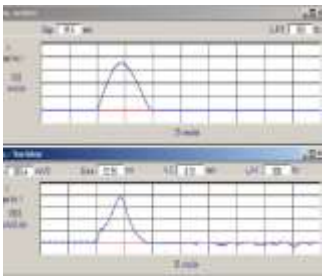
緩衝材料評価試験機　ACST-200　は包装用緩衝材料の動的特性を解析する試験機です。繰り返し試験によって繰り返し衝撃による緩衝効果の劣化、厚み損失等の測定が行え、専用解析ソフトウェアにより多彩な解析が行えます。

特長

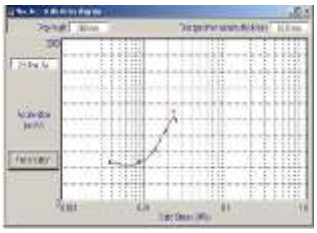
・試験緩衝材料に発生する加速度波形、変位波形、衝突速度が簡単に測定できます。
・緩衝特性解析ソフトウェアとの連携によって、緩衝材料の応力-ひずみ曲線、緩衝係数曲線、クッションカーブ（最大加速度-静的応力図）が簡単に得られます。
・操作は非常に簡単で、落下重錘の重量と落下高さ、試験片の寸法の設定以外は、すべて制御装置により行うことができます。落下重錘のリバウンド停止装置が装備されています。

適合規格

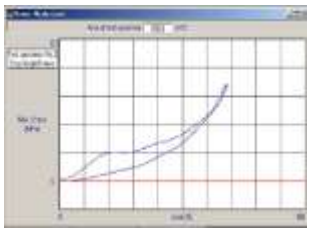
・JIS Z 0235-2002
・ASTM D 1596-02(2009)
・MIL-C-26861-87



加速度変位波形



クッションカーブ



応力-ひずみ曲線

仕様

型式	**ACST-200**
供試品最大寸法　（W x Dmm）	220 x 220
落下重錘質量可変範囲（kg）	軽量型：2.3～10.0 重量型：5.0～50.0
最大加速度（m/s^2）	3000（300G）
最大落下高さ（mm）	1200
本体寸法（mm）	W565 x D740 x H2730
本体質量（kg）	480
制御装置寸法（mm）	W575 x D750 x H1220
電源	AC200V、3相、5A

オプション

解析ソフトウェア CCA-Win	加速度・変位 ― 時間線図 / 緩衝係数 ― 最大応力線図 / 最大加速度 ― 静的応力線図 最大変位 ― 静的応力線図 / 試験データ記録表等の作成
衝突速度計	重錘の衝突速度の計測

落錘型衝撃試験機

IST シリーズ

Drop Impact Shock Tester / IST-200

落錘衝突試験機は、指定の質量の錘が任意の高さから自由落下し、試験スペースに設置された供試品を高速で圧縮させます。
落錘部の質量は、付加ウェイトを用いることで容易に変更可能、２度打ち防止用ブレーキ搭載、繰り返し試験にも対応し、簡易操作で試験が実施できます。
本試験機は自動車部品の衝突試験などに適しています。

特長

・自由落下型落錘により、供試品を動的圧縮
・落錘の質量は、2.3～40kgまで可変可能
・試験落下高さは、最大1200mmまで対応可能
・簡易操作で、試験動作は全自動
・供試品への2度打ち防止用ブレーキ機能あり

アプリケーション

・自動車部品（ハーネス、ガソリンホース、コネクタなど）の衝突試験
・各種緩衝材料の衝撃吸収特性試験

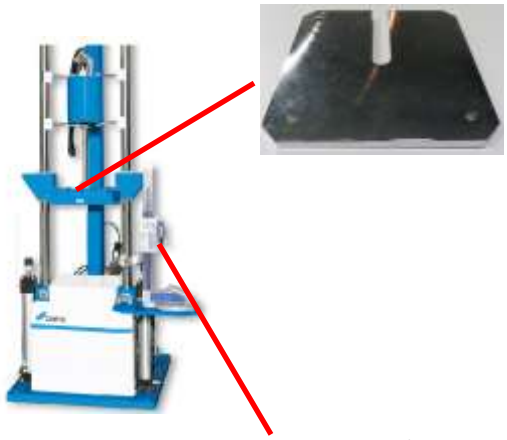
標準仕様※

型式	**IST-200**
供試品最大寸法 (mm)	200 x 200
供試品最大厚み（mm）	398
落下重錘質量可変範囲	軽量型：2.5～10.0　/　重量型：5.0～40.0
最大落下高さ（mm）	1200
落下重錘切り離し装置	電磁フック
再衝突防止装置	空圧シリンダ方式
本体寸法（mm）	W565 x D740 x H2400
本体質量（kg）	480
制御装置寸法（mm）	W530 x D400x H925
電源	AC200V、3相、5A
供給エアー圧	0.6MPa
オプション	速度計（落錘の衝突速度計測用）、加速度センサ、変位計

※カスタム対応も承ります。詳しくは当社までお問い合わせください。

落下重錘

この部分が昇降装置から切り離され、自由落下することで、試験片に衝突します。付加ウェイトを追加することで、落下重錘の重量が可変できます（最大50kgまで）。加速度センサは、落下重錘部に取り付けられます。



衝突速度センサ（オプション）

落下重錘が試験片に衝突するときの衝突速度を測定する速度センサで、試験片高さに合わせて検出位置を上下に可変することができます。

包装貨物圧縮試験機

CT シリーズ

Compression Tester for Packages
CT-1000, CT-1200

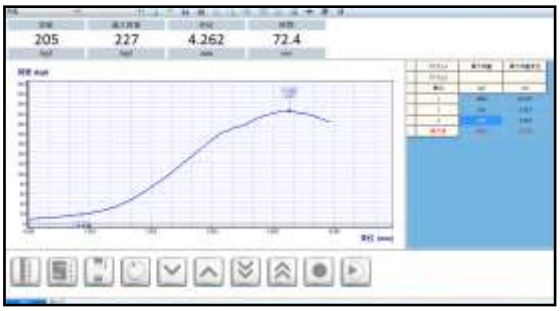
CTシリーズは、包装貨物および段ボール箱の圧縮強度を評価するための試験機です。事前に圧縮強度を正しく確認しておくことで、物流環境での圧縮損傷、段積み保管時の胴膨れや荷崩れなどを未然に防止します。

特長

幅広いラインナップ
試験荷重、供試品サイズに応じて適切なモデルが選定できます。

複数試験モード
・一定速度圧縮試験
・一定荷重圧縮試験（クリープ試験）
・カスタマイズ試験（一定速度圧縮・一定荷重圧縮 組み合せ試験）
・荷重制御試験
など、あらゆる試験モードが実施できます。

簡易操作性
グラフィカルPCソフトウェアにより、簡易操作でデータ整理/分析が容易に行えます。



制御画面（PC）

適合規格

・JIS Z 0212
・ISO 2872
・ISO 12048

仕様

型式	CT-1000-2	CT-1000-5	CT-1200-2	CT-1200-5
試験スペース（W x D x Hmm）	1000 x 1000 x 1200		1200 x 1200 x 1200	
試験荷重（kN）	20（2000kgf）	50（5000kgf）	20（2000kgf）	50（5000kgf）
圧縮速度 （mm/min）	0.1～300			
駆動方式	サーボモータ			
圧縮板固定方式	ユニバーサルジョイント（自由回転型）/ 固定ジョイント（切替可）			
安全機能	圧縮板の安全リミッター、 非常停止ボタン、 漏電ブレーカ			
PC接続	TCP / IP（LAN接続）			
電源（単相）	AC200～240V、5A	AC200～240V、8A	AC200～240V、5A	AC200～240V、8A
本体寸法（W x D x Hmm）	1555 x 1000 x 1952		1775 x 1200 x 1952	
本体質量（kg）	765		990	
制御用PCソフトウェア	Windows 7 / 10 （32 / 64bit）対応（PC別売）			

オプション

電源トランス	AC100V 対応
PC	別売

万能試験機

UT シリーズ

Universal Tester
UT-20, 50, 300, 500

UTシリーズは、引張・圧縮・曲げ試験など、材料特性評価のための様々な試験を1台で行える試験機です。
材料特性を評価することで、製品強度設計の適正化に繋がり、製品強度の過不足を解消します。また専用ソフトウェアを用いれば、計測と同時に高度な解析が可能で、誰もがワンタッチで評価解析が可能です。

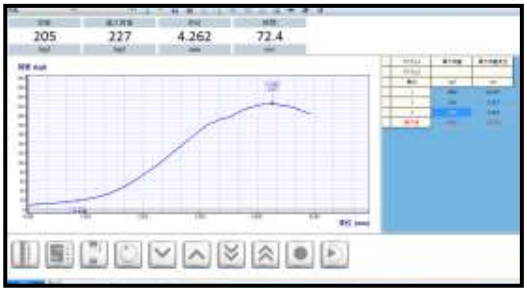
UT-50　　UT-500

特長

・非常に高い分解能（荷重・変位）
・ロードセル変更時の感度補正不要
・チャック変更による多種多様な試験
・ロードセル衝突時の破損防止機能搭載（オプション）

オプション

・電源トランス　　：AC100V 対応
・PC　　：別売
・専用ソフトウェア　：詳細試験設定、高度解析可能
・タッチパネル　　：試験機本体のみで試験可能
・チャック　　：各種試験用治具（特注対応可能）
・試験スペース恒温槽：別売



制御画面（PC）

仕様

型式	Normal Spec			High Spec			
	UT-20N	UT-50N	UT-300N	UT-20H	UT-50H	UT-300H	UT-500
最大荷重（kN）	20（2000kgf）	50（5000kgf）	300（30000kgf）	20（2000kgf）	50（5000kgf）	300（30000kgf）	500（50000kgf）
荷重分解能（bit）	31						
ストローク (mm)*	800	1100	1100	850	1100	1100	1500
ストローク分解能	0.0001						
速度範囲（mm/min）	0.2～1000	0.2～600	0.2～330	0.0002～1000	0.0002～600	0.0001～330	0.0002～330
サンプリング（Hz）	400			1200			
動力	サーボモータ						
PC出力	RJ45(TCP/IP)						
本体寸法（W x D x Hmm）	852 x 572 x 1430	905 x 572 x 1990	1357 x 660 x 2234	948 x 569 x 1436	963 x 572 x 1990	1399 x 660 x 2276	1520 x 820 x 2812
本体質量（kg）	145	280	1250	145	360	1250	2350
電源	AC200～240V、単相、5A	AC200～240V、単相、8A	AC200～240V、3相、30A	AC200～240V、単相、5A	AC200～240V、単相、8A	AC200～240V、3相、30A	AC200～240V、3相、70A

*チャック無し条件

輸送包装試験機

Shock on Sine Transportation Tester
BF-50UT / BF-50SST

BF-50シリーズ

輸送振動（トラック荷台の3軸挙動）を簡易再現する、コンパクト設計の輸送包装試験機*。最大50kgの包装貨物まで評価可能で、外装箱および内容品の輸送擦れ再現に最適。
BF-50SSTは段差乗り上げ時の衝撃事象も簡易再現する高機能モデル。

＊アイデックス社製

特長

・3軸同時振動（正弦波振動のみ）
・コンパクト・低騒音・キャスタ不要（BF-50UT）
・段差衝撃高さ最大50mmまで設定、また振動と衝撃のプログラムの組み合わせは自由自在（BF-50SST）
・設置工事不要

BF-50UT　　BF-50SST

アプリケーション

・包装貨物の耐振動評価
・包装貨物の擦れ評価

仕様

型式	BF-50UT	BF-50SST
振動方向	上下・左右・前後（3軸同時振動）	上下・左右・前後（3軸同時振動）
振幅設定範囲（mmP-P）	0.2～2.6	0.2～2.6
加振テーブル寸法（mm）	500 x 600　L型治具付	500 x 600　L型治具付
周波数設定範囲（Hz）	10～67（0.1Hz単位）	10～67（0.1Hz単位）
許容加速度（m/s²）	98（10G）	98（10G）
最大搭載重量（kg）	50	
動作モード 振動	MANUAL / RANDOM / SWEEP / TRANSPORTATION	
動作モード 衝撃	-	Front / Back / Vertical / Mix
衝撃量設定	-	位置決め機構により最大50mmまで任意設定可能
衝撃頻度設定	-	6秒以上の感覚で任意設定可能
使用環境温度設定（℃）	0～40（ただし結露のないこと）	0～40（ただし結露のないこと）
電源	AC200～240V、3相、50/60Hz、2A以下	AC200～240V、3相、50/60Hz、5A以下
本体寸法（W x D x Hmm）	500 x 600 x 650	610 x 460 x 740
本体質量（kg）	約80	約270
制御装置寸法（W x D x Hmm）	-	650 x 460 x 900※表示灯の高さは含みません
制御装置質量（kg）	-	約65
標準付属	3軸ワイヤレス振動記録計　一式　※PCは含みません	

加速度計測解析システム Shock Manager

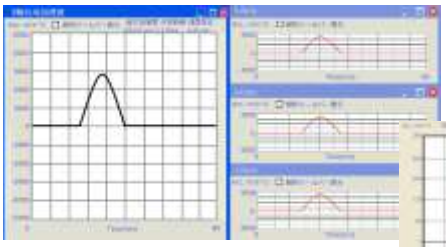
Acceleration Measurement Instrument
Shock Manager

ハードウェア：SMH-12、ソフトウェア：SMS-500

SM-500は様々な機能を備えており、衝撃と振動の加速度を分析することで物流、製造、開発の作業における合理化とコスト削減を推進します。最大10チャンネルの加速度センサを接続でき、衝撃試験では多地点に加わる加速度を同時にモニタリングすることができます。

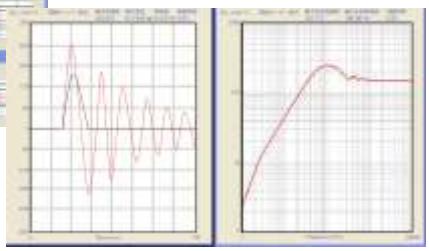
特長

・多チャンネルモニタリング （*最大10チャンネル）
・3軸発生加速度の合成が可能
・緩衝剤評価・SR/SRS解析などの高度解析が可能
・デジタルフィルタ機能
・特化された波形表示
＊ 接続可能な加速度センサは圧電型、アンプ内蔵型で、5chモデル、10chモデルの2モデルから選択できます。



3軸合成加速度波形

SR/SRS 解析



SMH-12　前面

SMH-12　背面

仕様：ハードウェア

型式	SMH-12
加速度増幅部	1） 抵抗線型:1チャンネル
	2） 電圧入力 1チャンネル（DC±10V）
	3） 圧電型: 5または10チャンネル*1
	4） アンプ内蔵圧電型: 5または10チャンネル*1
A/D 変換部	チャンネル: 最大12チャンネル
	サンプリング速度: 最高1MHz
	分解能: 16bit
通信インターフェイス	USB 1.1
本体寸法（mm）	W150 x D200 x H200
供給電圧（V）	AC100～240
使用環境	温度:0～40℃　湿度:85%以下（結露無き事）

＊1　圧電型と アンプ内蔵圧電型の構成は5チャンネル毎の組み合わせが可能です。

例）・圧電型5chのみまたはアンプ内蔵圧電型のみ5ch・圧電型10chのみまたはアンプ内蔵圧電型10ch・圧電型5chとアンプ内蔵圧電型5ch（合計10ch）

仕様：ソフトウェア

型式	SMS-500
計測機能	1） 処理可能波形: 正弦半波、台形波、のこぎり波、方形波、正矢波、三角波
	2） 計測チャンネル数: 12チャンネル
	3） 加速度測定範囲 1.0～980000 m/s^2
	4） 作用時間測定範囲: 0.01～99.99ms
	5） 速度変化測定範囲: 0.01～99.99m/s
	6） 測定誤差:±1%以下
デジタルフィルタ	各チャンネル毎に設定可能
	自動処理（基本波形の5～20倍可変）
	任意設定:（0.01～10000Hz）
評価機能	1） SRS/SR解析
	2） 基本波形の生成
	3） 変位解析
	4） ３軸加速度波形合成機能
データ出力	報告書自動作成（Word出力）、各データのテキスト変換
推奨パソコン	OS: Windows 2000/7/10、 32/64bit
	メインメモリ256MB以上、HDD100MB以上の空き容量、CD-ROMドライブ、USB ポート搭載

物流用振動ロガー G-TAG Trec View

Vibration Data Logger for Distribution environment

製品概要

TrecViewは貨物輸送中の振動と温度湿度を記録することに特化したPC不要の小型ロガーです。スマートフォンやタブレットなど携帯端末からロガーの操作を行います。専用アプリ内で測定レポート作成やメール送信まで全てワイヤレスでの対応が可能です。輸送貨物の振動管理、輸送ルート・機関の振動比較、振動試験時の供試品への振動伝達などの振動計測に適しています。

特長

・

・用途に応じたラインナップ
　FIR-302Dは重電輸送の振動計測に特化したモデル
　FIR-302Wは精密機器、自動車、家電品など一般的な製品輸送の振動計測に適した汎用モデル
・スマホによるPCレス操作
・記録データはスマートフォン専用アプリで自動レポート作成し、すぐさまメール送信も可能

仕様

型式	FIR-302D	FIR-302W
加速度計測範囲	±20G (3軸)	
サンプリングレート(周期)	125Hz（8ms)	1000Hz (1ms)
周波数特性	0 ～ 40Hz	0 ～ 250Hz
温度 / 湿度計測範囲	-20～60℃ / 0 ～ 99%rh	
データ記録方法	加速度：記録周期内の最大値を記録 / 温湿度：記録周期毎に値を記録	
記録周期	加速度：10秒～30分 / 温湿度：1分～30分	
データ記憶容量	加速度：16500(3軸で1データ) / 温湿度：5500 (温度＋湿度で1データ)	
液晶表示※2	最大加速度、温湿度、記録データ数、電池残量、シリアルNo.	
通信部	Bluetooth※1	
スイッチ※3	押しボタン3種（測定開始用 / シリアルNo表示用 / BLE通信ON/OFF切替用）	
電池	単四電池×2	
計測日数※4	最大30日	最大18日
サイズ / 重さ	71(D) x 66(W) x 29(H) mm / 65g	
対応アプリ / 対応端末	iOS 13 以上 / iphone 8 以上	
オプション	防水ケース、マグネット台座、校正サービス（証明書発行）	

物流用衝撃ロガー　G-TAG Shock View

Shock Data Logger for Distribution Environment

製品概要

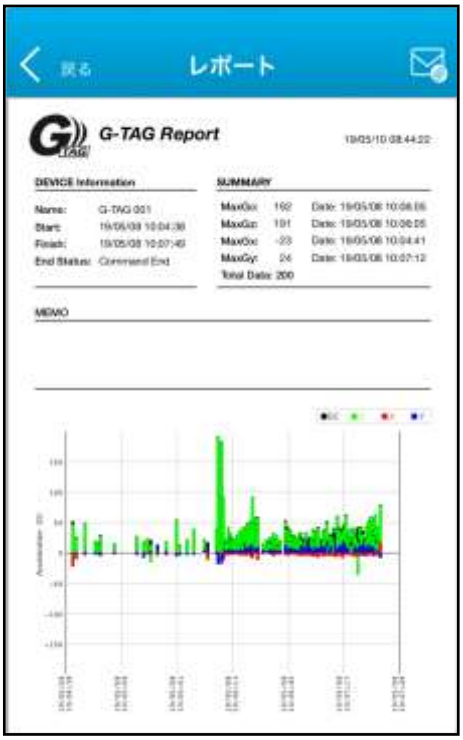
衝撃ロガーShock　Viewは、3軸加速度センサを搭載した小型記録計で、製品の物流過程で発生する落下衝撃事象の記録や、包装落下試験で内容品に発生する衝撃加速度を計測する目的に利用できます。
携帯端末（スマートフォンなど）から無線通信することで、ケーブルレスで計測データの確認ができるため、梱包内に設置後にも開梱することなく、現場で即座にアクセスが可能です。

特長

- ±200Gの3軸加速度センサ内蔵
- 高速データサンプリング(1600Hz)
- 無線通信機能搭載（Bluetooth）
- 小型サイズでどこにでも取り付け可能
- スマホ専用アプリによる簡易操作

仕様

型式	GT-200
加速度範囲	±200G（3軸）
サンプリングレート	1600Hz (0.625ms)
記録データ	衝撃発生時刻、3軸最大加速度
計測方法	加速度トリガ方式
しきい値	5、10、15、20、25、37、50、75、100Gから任意設定
通信部	Bluetooth
電源	CR2032 x 1（計測日数：最大20日 @20℃・通信OFFモード）
計測日数	最大20日 （@20℃/通信OFFモード/新品電池使用時） 最大40時間 （@20℃/通信ONモード/新品電池使用時）
記録データ容量	最大200データ（データ上書き機能付）
サイズ / 質量	67 x 31 x 11 mm / 23g
アプリケーション	iOS 11以上対応 Android 9、10,11 対応 専用アプリダウンロードQRコード



レポート画面

輸送環境記録計

DER-PRO

Field data logger

輸送環境記録計 DER-PRO は輸送時に発生する3軸加速度と温湿度の計測を行う小型サイズのデータロガーです。SDカードに記録された大容量データは、PC専用解析ソフトウェアにて、PSD・ヒストグラム・輸送診断・PSD合成など各種解析が行えます。

特長

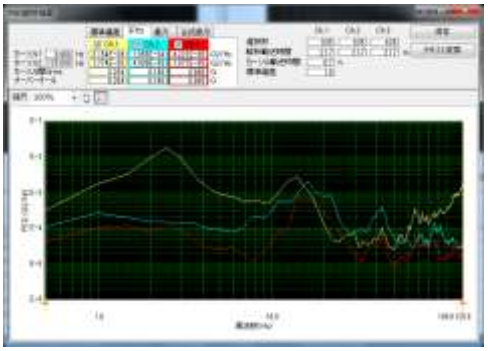
・用途に応じた2つの加速度センサを内蔵
　（振動計測用±16G、衝撃計測用±200G）
・SDカードに大容量データを記録
・外部バッテリBOX（オプション）による長期計測（最大40日）
・専用データ解析ソフトウェア付属

用途

・貨物輸送中の振動・衝撃・温湿度の状況確認
・振動試験条件の作成
・包装設計変更の有効性検証
・物流過程での問題点抽出
・物流トレーサビリティ
・輸送機関（トラック、鉄道など）の比較
・防振対策製品の有効性確認

仕様

型式	DER-PRO
メモリ容量	16GB（SDカード）※1
連続駆動日数 ※2	アルカリ電池　3.5日 リチウム電池　7日
トリガーモード	加速度　/ 時間　(切替)
フレーム長	1024（固定）
サンプリング（ms）	1ms（固定）
加速度計測	±16G　/　±200G　(切替)
温湿度計測	-20～60℃　/　5～95%rh
電池※3	単三電池×2
通信	USB TypeC
表示	液晶
本体寸法（mm）	79×79×36㎜
本体質量（g）	380g（電池込み）
ケーシング	ステンレス＋樹脂
使用環境温度（℃）	-20～60（結露無きこと）
ソフトウェア対応OS	Windows 10(64bit)
オプション	外部バッテリBOX　/　校正サービス



外部バッテリBOX
（オプション）

※1 推奨カード：RP-SDGD /Panasonic製
※2 測定環境25℃ （計測条件や電池性能に依存）
※3 USB経由で外部バッテリ接続可能

輸送環境調査受託サービス

Measurement service

輸送環調査とは

輸送環境調査とは、輸送環境記録計によって、実際の輸送中に発生する振動衝撃や温湿度を記録し、用途に応じて測定データを解析することです。

本サービスは輸送環境記録計の貸出と報告書作成（オプション）をご提供いたします。

以下のようなお客様に適しています。

・輸送環境調査の頻度は少ないため、記録計を購入するまでには至らないがデータが必要
・輸送環境記録計は保有しているが他部門が使用しており使用できない
・大規模な調査が必要となり、輸送環境記録計を一時的に補充したい
・輸送環境記録計の購入を検討しているが、事前にデータ解析含めて有効性を確認したい

貸出対象機器

・輸送環境記録計DER-1000　：長期輸送（1週間以上）の測定に最適（詳細仕様は下記参照）
・輸送環境記録計DER-PRO　：短期輸送（3日間ほど）の測定に最適（詳細仕様はp.27参照）

サービス内容

基本項目
・記録計本体貸出　：調査ニーズに沿ったロガーをお貸出し（複数台も可）
　すでに同モデルをお持ちの場合は、本体貸出のみも可能。

オプションサービス
・標準レポート作成　：当社にてデータ解析し、レポート（PDF）を提出します
・解析ソフトウェア貸出：お客様にてデータ解析が自由に行えます
・計測結果報告会実施　：当社にてデータ解析し、報告会形式で当社スタッフが説明します
・現地設置業務代行　：当社スタッフが設置場所まで赴き、記録計を設置します
　その他　ご要望あればお気軽にご相談ください。

サービス提供の流れ※

調査方法、測定条件、調査日程、オプションなど打合せ → **打合せ内容に沿って見積書提出** → **お客様からご注文書受領後、当社から記録計を調査前に発送** → **お客様にて機器を取り付けていただき、測定開始** → **輸送終了後、機器を取り外していただき、当社へご返却** → **当社から成果物を提出（サービス完了）**

※オプション設定によりサービスの流れは変化します

DER-1000 主な仕様

型式	DER-1000
メモリ容量	1GB (内蔵フラッシュメモリ)
トリガーモード	加速度　/ 時間　/ Wトリガ　(切替)
フレーム長	512 / 1024 / 2048 / 4096 (切替)
サンプリング（ms)	0.25 / 0.35 / 0.5 / 1 / 2 / 5 / 10 (切替)
計測範囲	加速度：±50G（3軸）　温湿度：-20～60℃　/　5～95%rh
電池 / 駆動日数※	9V乾電池×4 / アルカリ電池70日 リチウム電池100日
データ通信	USB Type B
本体寸法 / 重さ	121×109×58 mm / 950g（電池含む）
ソフトウェア対応OS	Windows 10(32/64bit)
データ解析機能	ヒストグラム解析、PSD解析、落下高さ解析（専用ソフトウェアによる）

DER-1000

※ 測定環境25℃　(計測条件や電池性能に依存)

修理・校正

Maintenance & Calibration

当社では、衝撃試験装置、落下試験装置、輸送環境記録計などの修理・校正サービスを行っています。
自社製品を安心して長くお使い頂けるよう、これからも引続き、高品質な修理・校正サービスを提供いたします。

修理

取扱製品すべての修理、点検対応を行っています。
ご使用中の製品が万一故障した場合、営業担当者もしくは右記の問い合せ先までご連絡ください。

本　社	〒650-0034 神戸市中央区港島南町6丁目5番2 TEL. 078-304-6795（営業）　FAX. 078-302-1225
つくば事業所	〒300-2657 茨城県つくば市香取台B47街区11画地 TEL. 029-848-3571（営業）　FAX. 029-848-3572

校正サービス

当社では、信頼性の高い測定を行うために定期的な校正を推奨しています。
校正サービスは、米国国立標準技術研究所、産業技術総合研究所、日本電気計器検定所、日本品質保証機構などとトレーサビリティが取れた体系で、自社の校正基準に基づいて実施しています。

【各種計測器校正】

輸送環境記録計、衝撃記録計、加速度計測システムなどの校正をいたします。

【各種試験装置校正】

専門スタッフが試験装置の設置場所へお伺いし、性能確認や校正をいたします。

【加速度計校正】

電気電子機器の衝撃試験や自動車の衝突試験などに利用される加速度計の校正をいたします。

ISO/IEC 17025認定校正

加速度計の校正では衝撃加速度を用いた独自の校正システムを用いており、ISO/IEC 17025:2005規格に認定されています。これにより、以下の内容において、ISO17025校正（国際MRA対応）による校正証明書を発行できます

対象	校正範囲（衝撃加速度）	校正測定能力
圧電型加速度ピックアップ	300m/s² （衝撃パルス作用時間 11ms）	2.6%
	1000m/s² （衝撃パルス作用時間 6ms）	2.2%
	10000m/s² （衝撃パルス作用時間 1ms）	2.3%
	20000m/s² （衝撃パルス作用時間 0.5ms）	2.2%
	50000m/s² （衝撃パルス作用時間 0.2ms）	4.0%

校正証明書

試験スペース貸出

Testing Space

電車：つくばエクスプレス　万博記念公園駅下車　徒歩8分
車　：首都圏中央高速道路　つくば中央出口　15分
住所：〒300-2657 茨城県つくば市香取台B47街区11画地
TEL：029-848-3571

神栄テクノロジーでは試験スペース貸出サービスを行っています。

- 落下試験や衝撃試験を実施したいが設備が無い
- 手持ち設備では不可能な条件で試験を行いたい
- 試験の緊急性があるものの、他部署で機器を使用しているため試験ができない
- 将来の導入に備えて試験装置をよく知りたい

このような時は、ぜひ当社の試験スペース貸出サービスをご利用ください。
ご要望には柔軟に対応いたします。

利用可能製品一覧

製品項目	試験機モデル	スペックなど
落下試験機	DT-202	供試品質量 2kgまで、最大 2m落下
	DT-205H	供試品質量 5kgまで、最大 2m落下
	DT-20e	供試品質量 20kgまで、最大供試品寸法 D370 x H350 x W500mmまで、最大 1m落下
	DTS-80	供試品質量 80kgまで、最大供試品寸法 D575 x H900 x W900mmまで、 最大 1.8m落下
	EMH-500	供試品質量 500kgまで、単独貸出も可能
衝撃試験機	PDST-230M	供試品質量 20kgまで、最大加速度2000G（正弦半波）（30000G/HGP150使用時）
	ASQ-500	供試品最大 80kgまで、加速度発生範囲 8G～700G（正弦半波）、最大 100G（台形波）
	HDST-230HS	供試品質量 10kgまで、最大 5000G（正弦半波）
	PST-300	供試品最大 0.8kgまで、最大 5000G（正弦半波）
	HGP-150	供試品最大 3kgまで、最大 50000G（正弦半波）、他衝撃試験機との併用
緩衝材料評価試験機	ACST-200	最大供試品寸法 220 x 220mm、加速度発生範囲 最大 300G
包装貨物圧縮試験機	CT-1000-5	最大供試品寸法 D1000 x H1000 x W900mmまで、最大圧縮荷重 50kN（5000kgf）
輸送環境記録計	DER-1000	最大 100日計測、サンプリング 0.25ms～ 、メモリ容量 1GB、報告書提出
加速度計測解析システム	SM-500	サンプリング Max.1MHz、ピックアップ最大 10ch接続、単独貸出も可能
高速度カメラ	MEMRECAM HX-7	撮影条件：速度 200000fps（max）、画素数：2560x1920pixel（max）

神栄テクノロジー株式会社

本　　社　　〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町6丁目5番2

TEL. 078-304-6795　FAX. 078-302-1225

つ　く　ば　　〒300-2657 茨城県つくば市香取台B47街区11画地

TEL. 029-848-3571　FAX. 029-848-3572

試験機 / 計測器 / テストラボ　WEBサイト

www.shinyei-tm.co.jp

2022年3月

●本カタログ記載の仕様・内容は改良のため予告なしに変更する場合があります。